

特定非営利活動法人

スペシャルオリンピックス日本・愛媛

事務局／〒790-0967松山市拓川町3番44号

TEL／089-941-5630

No.50

2025年10月28日

ともに楽しくスポーツを！



今年も律義に訪れた燃える秋。曼殊沙華が見ごろを迎えつつあり、松山市郊外の稲田や道路脇で咲き誇っています。曼殊沙華といえば、私の仲間がこんな短歌をつくりました。

〔 黄昏の日にくれなゐの衰えて 踊りつかれし曼殊沙華ひとむら 薫 〕

ところで、38度を超える酷暑になった2025年夏。世の中には、暑さに悲鳴を上げながらも、冷房なしで過ごさざるをえなかった人たちがいます。

その上、米をはじめ物価高に有効な手が打てない政策には、多くの住民が困っております。立秋を迎えてこのところ、虫の音にも小さな秋を感じる季節になりました。皆さん、

その後お変わりありませんか。

さて少し前の報告になりますが、7月20日（日）、聖カタリナ大学を会場にSOのアスリートと健康スポーツ学科の学生が、スポーツをともに楽しむ“EKSデー”合同イベントを実施しました。その日は、学生が考案した新しい競技①フロア卓球バレー、②手つなぎサッカー、③ドッチボール、④ペットボトルボウリング、⑤くつした玉入れ、⑥紐取りという種目で、アスリート・ファミリー・ボランティア・学生を含む約100人の参加者はおおいに盛り上がりました。当日の様子を熱心に取材された愛媛新聞記者の香川さんが、写真付きの記事を書いてくれました（2025.7.23付）。その一部を引用し、会場の熱気をお伝えしましょう。

「障がいの有無だけでなく年齢や体力などにも関係なくできるルールや道具を工夫する『アダプテッドスポーツ』の考えを基に、1カ月ほど前から準備を重ねてきた。輪っかを握り2人一組でゴールを狙う『手つなぎサッカー』では、参加者は初めはぎこちない動きだったが、学生の案内でコツをつかむと笑顔で楽しんでいた。最後は2チームに分かれて走り回り『いけー！』などと声をかけ合い盛り上がった。跳ねないボールを転がして得点を競う『フロア卓球バレー』やボールを投げない『転がしドッジボール』などにも挑戦した」と。

このように活発に活動する学生を指導された今城先生、参加者の健康・環境に配慮してくれた大城先生、及び本企画を理解していただいた健康スポーツ学科のスタッフに感謝いたします。2025年11月2日（日）には、同体育館でSOのバトミントン競技会が予定されています。今後ともご支援をよろしくお願いします。

今秋には、聴覚障がいの人たちの国際的な「デフリンピック」が開催されます。陸上競技では、音ではなく光でスタートする選手たちの活躍に拍手を送りましょう。知の分かち合いといえ、宿谷辰夫・宇和川芳江編『難聴を生きる一音から隔てられて』（岩波新書）を紹介することにします。「突然聞こえにくくなった」、「話はできても聞こえてない」、そのような「聞こえ」に困難を抱える人たちが身近にたくさんいます。本書を読んで、「耳のメガネ」をつけた当事者たちが伝える、ともすれば埋もれてしまう悩みにも私たちは理解を深めたいものです。

【 理事長 山本万喜雄 】

2025年7月20日(日) EKSデー!

スペシャルオリンピックス創設者の功績を記念する「EKS(ユニス・ケネディ・シュライバー)デー」(※)に合わせて、2025年度SON・愛媛EKSデーを、今年も聖カタリナ大学さんのご協力により楽しく開催することが出来ました。

猛暑の中、多くの人に参加して頂き、皆様のおかげで無事で終了する事が出来ました。また、愛媛新聞さんが取材に来て下さり、聖カタリナ大学の学生さんが、愛媛新聞のインタビューに「一生懸命挑戦してくれているのが伝わり、やりがいを感じた。」と嬉しい言葉を述べてくれたのが、愛媛新聞に掲載されました。



※ EKSデーとは…

「知的障がいのある人と共にスポーツを楽しむ」ことを通じて、社会の多様性と調和を目指す精神を世界に広めたスペシャルオリンピックス(SO)創設者ユニス・ケネディ・シュライバーの功績を記念して、SO国際本部では2010年から9月第4土曜日を“EKSデー”と定めており、世界各地でこの日に合わせて「Play Unified to Live Unified (共にスポーツし、共に生きる)」をテーマに、障害のある人となない人が共同で行う活動を展開しています。



▲ SON・愛媛 山本理事長挨拶



昨年に続き今年も聖カタリナ大学さん
とのEKSデー合同イベント



アスリート仲神可南子さんの絵日記



▲ 右側今城先生からの学生さん達紹介



ペットボトルボウリング



フロア卓球バレー



手つなぎサッカー



靴下玉入れ





転がし中当てドッジボール



紐取り



▲ 紐取り・紐の長さを比べています。



▲ EKSデー記念の表彰状アスリート・パートナー
全員に授与



▲ 表彰状を手に楽しそうなアスリート・パートナー



▲ 愛媛新聞に記載された仙波陽介君(左から2番目)
「フロア卓球バレーが簡単でうまくできました。」



▲ 2人の小さなパートナーさんも暑い中、
一生懸命ゲームに参加してくれました。

皆さん、大変お疲れ様でした。とても楽しい一日になりました。
【 事務局員より 】



松山・東温ランチの活動報告です!

バドミントンプログラムでは、9月7日(日)いよみらい館で3B体操を講師の先生をお迎えして行いました。

空調の効いた涼しい中で、音楽に合わせて楽しく身体を動かしました。



今日のお昼からは、お母さんと一緒に三B体操をしました。みんなとパプリカやドラえもんの歌やおどるポンポコリンやラーメン体操をして、踊りました。よく頑張りました。楽しかったです。



仲神可南子ちゃんの絵日記



西条ランチの活動報告です!

今年は6月から暑い日が続き、7月ともなると猛暑・酷暑で毎日のように熱中症アラートが発令され、7月・8月は1回ずつしかプログラムを実施することができませんでした。

そんな中、田坂くんが8月24日(日)に愛媛県総合運動公園で開催された「愛媛マスタース陸上競技選手権大会」に出場して、自己ベストを出しました。



マスタースの1500mに出て新記録を出せてうれしかったです。でもゴールまでもう少しのところでは抜かれて悔しかったです。ラストパートをかけられるようになりたいと思いました。

【アスリート 田坂亘祐さん】

西条ランチも発足してからもうすぐ20年を迎えます。アスリートは現在20名。一番上は43歳ですが、7月には小学3年生の守谷くんが加わりジェネレーションギャップ?がありながらも楽しく活動しています。



新居浜ランチの活動報告です!

暑さも少しずつ落ち着き、アスリートの皆さんは11月2日(日)の競技会に向けて練習に励んでいます。

コーチの熱心な指導を受けて、皆さん頑張っています。練習中にはうまくいかずに落ち込む仲間を励ましたり、アドバイスをしたりする姿も見られています。

競技会、皆さんの活躍を楽しみにしています!!





今治ブルーの活動報告です!

フライングディスクプログラム

大会に向けてアキュラシーとディスタンスの練習をしています。今回、初めての試みでピックルボールに挑戦しました。テニスに似ていて、とても楽しくまた体験したいとリクエストがありました。



ボウリングプログラム

毎年行われている今治ボウリング協会主催の、チャリティボウリングに参加しました。桑名ボウルが12月に終了するのでお礼のメッセージを作り、市長さんと一緒に撮影しました。

今治北高校生やボランティアさんも一緒に参加してボウリングを楽しみました。



1位になりました!

9月20日(土)名古屋グランドボウルにて、2025年第3回スペシャルオリンピックス日本・愛媛ボウリング競技会が行われ、愛媛今治から工藤右暉さんが参加しました。デビジョンM10でみごと1位になりました。



わいわいフェスタに参加しました!

9月7日(日)

今治市で毎年開催されている、障がい者相談員設置事業の周知の目的としたわいわいフェスタが、サンアビリティーズいまばりで行われました。歌やダンス、買い物など他団体の方と交流しました。



発行 NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・愛媛

〒790-0967 松山市拓川町3番地44号 日野学園内

TEL・FAX 089-941-5630

メールアドレス : ehime@son.or.jp

SON・愛媛 HP: <https://son-e.com>

このニュースレターの印刷は、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社様にご協力いただいています。